

※板書例を参考にきれいなノートを作りましょう！
※ で書かれている指示は板書しなくていいです。

(板書例) 教科書 P.76～84

「壁に残された伝言」

井上恭介

目 「白黒逆転して現れたメカニズム」の流れをおさえよう。

白黒逆転のメカニズム

p.79 (14段落) から伝言が保存されることになった条件①を抜き出そう！

条件①

伝言が、凹凸の少ない、真つ黒なコンクリートの壁面を黒板代わりにして、白いチョークで書かれたこと。

p.79 (16段落)

書かれたままの文字が年度の変わりめに消そうとすると、いくらこすっても消えなかつたという経験はないだろうか

↓ (★ 読者) へのといかけ

(消えない理由)

チョークの主成分(硫酸カルシウム)が、空気中の水分を吸って変質するから

p.80 (17段落) から伝言が保存されることになった条件②を抜き出そう！

条件②

チョークの伝言がある期間放置されたこと。

(1) ア～エは伝言が保存され、白黒逆転して現れたメカニズム【p.79 (14段落) から p.81 (19段落) まで】
についての説明である。文字が残された過程を順に並べ替えよう！(※ア～エの文章もきちんと書くこと)

- ア 煤で黒くなった壁の上にチョークで文字が書かれた状態
- エ 壁が洗い流されて、固まったチョークとその下の煤が残った状態
- イ 煤の上で変質したチョークを残して壁を上塗りした状態
- ウ チョークもろとも壁が剥がれ落ち、煤だけが残った状態

(2) また、ア～エのそれぞれの説明に該当する図も文字が残された過程の順に並べ替えよう！(※図もかくこと)

